

施設見学会



御座候餡製造ライン



大天守保存修理工事



参加者一同

電気設備関連施設や製造工場などの見学を通じて、最新の技術情報を習得するとともに、会員間の交流の促進を図ることを目的として、技術・安全委員会主催による施設見学会が10月31日（水）総勢29名の参加により開催されました。

今年は原子力発電所の今後の稼働が不透明な中、発電燃料の主力燃料として大きな役割を果たす天然ガスについて、その加工、貯蔵、流通の流れや性質を改めて理解することを中心にコース立てをし、併せて食品製造工場などを視察・見学しました。

最初にJR姫路駅近くの㈱御座候の餡等の製造工場を訪問し、回転焼きに使用される餡が大変衛生的な環境の中で大量に生産される工程を視察し、食品業界にも目を向けていく必要があるとの会員の声が聴かれました。

次に、国宝姫路城で約5年かけて行われている大天守保存修理工事を、普段は見るできない角度から間近に見学しました。この修理は、かけがえのない世界文化遺産を次の世代に引き継いでいこうとする壮大な取り組みであることを参加者一同、改めて理解を深めたところです。



LNGのレクチャー



冷却実験



神戸ワイナリー

午後からは、見学会のメインである姫路市白浜町の大阪ガス姫路ガスエネルギー館姫路製造所を訪問し、2時間にわたってレクチャーや展示施設の説明を受け、また液体冷却の実験等を通じてガスエネルギーについて学ぶとともに、製造所内のタンクの配置・製造所の敷地の構造を見学しました。これによりLNGの輸入経路、LNGを気化させる仕組み、熱量調整、付臭等一連の工程を理解し、事業所、家庭に送られてくるプロセスを改めて認識する機会となりました。

最後は、神戸ワイナリーを訪れ、ワインの試飲を楽しみ、醸造施設の見学などを行い、視察見学会を終えました。